

平成30年11月8日

各 位

小田原箱根商工会議所
会 頭 鈴木 悌 介

小田原・フードセーフティネットを考える会開催のお知らせ

拝啓 晩秋の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は当所活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、セカンドハーベストジャパン様からフードセーフティネット（※1）の構築、拡張する取組みを小田原箱根で広げられないかと相談がございました。

当所としましては、今年度（平成30年度）の事業計画に掲げております「世界共通の目標である持続可能な社会を実現するための取組みであるSDGs（17項目の持続可能な開発目標）の普及、促進」の一環として、フードセーフティネットについて、役員議員・会員事業所の皆様と理解を深め、推進してまいりたいと存じます。

つきましては、セーフティネットの取組みであるフードバンク（※2）の説明会を下記により、セカンドハーベストジャパン様、ヒルトン小田原リゾート&スパ様の共催（協力：小田原市、小田原箱根商工会議所）により開催することになりました。

多くの皆様にご参加いただき、フードバンクの主旨にご賛同いただければと存じます。

敬具

記

1. 日 時 平成30年11月29日（木）16：00～18：00
2. 場 所 ヒルトン小田原リゾート&スパ 本館 2階 アートルーム
（小田原市根府川 583-1）
3. 参加費 無 料

※参加申込みは下記申込書にご記入いただき、FAX（0465-22-0877）にてお申込み下さい。

※小田原箱根商工会議所（総務課 中矢）TEL 0465-23-1811

※1：フードセーフティネットの構築とは、「すべての人が、経済レベルに関係なく、明日の食事について心配すること無く、いつでも必要なときに栄養のある食べ物を得ることができる社会」、フードセーフティネットの構築は、セカンドハーベスト・ジャパンの理念である「すべての人に、食べ物を。」を実現する手段でもあります。

※2：フードバンクとは、「食料銀行」を意味する社会福祉活動です。まだ食べられるのに、さまざまな理由で処分されてしまう食品を、食べ物に困っている施設や人に届ける活動のことを言います。

小田原・フードセーフティネットを考える会申込書

H. 30. 11. 29

事業所名		参加者名	
住 所		参加者名	
T E L		F A X	

（担当：中矢）